

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	経鼻高流量酸素療法・非侵襲的陽圧換気の治療失敗に関する多施設後方視的研究		
② 実施予定期間	2017年11月1日～2019年3月31日		
③ 対象患者	急性呼吸不全に対して経鼻高流量酸素療法または非侵襲的陽圧換気が行われた患者さん		
④ 対象期間	2012年1月1日～2017年10月31日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	先進救急医療センター		
⑦ 研究責任者	氏名	鶴田 良介	所属 大学院医学系研究科 救急・総合診療医学
⑧ 使用する情報等	患者さんの背景（年齢・性別など）、胸部X線写真所見・CT画像データ、血液検査結果など、通常の診療において得られる診療情報を用います。		
⑨ 研究の概要	人工呼吸に対する代替療法として、経鼻高流量酸素療法・非侵襲的陽圧換気を行う場合がありますが、これらの治療方法を適切に選択するためには、うまくいきにくい患者さんの特徴を明らかとすることが必要です。 そのために、経鼻高流量酸素療法・非侵襲的陽圧換気を受けた急性呼吸不全の患者さんで、治療失敗に関連する因子を探索します。また、それぞれで比較した場合に治療成功しやすい患者さんの特徴や、経鼻高流量酸素療法がうまくいかなかった場合に非侵襲的陽圧換気を行った場合の予後への影響を検討します。 また、別添に示した研究参加施設より、上記情報を集積し解析します。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年10月25日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	研究終了後に投稿論文として公表します。		
⑬ 個人情報の保護	患者さんの秘密保護に十分配慮します。研究の結果を公表する際は、		

	患者さんを特定できる情報を含まないようにします。		
⑭ 知的財産権	研究グループに帰属します。		
⑮ 研究の資金源	救急・総合診療医学講座の奨学寄附金を用います。		
⑯ 利益相反	全ての研究者において、本研究に関する利益相反はありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター 古賀 靖卓		
	電話	0836-22-2343	FAX 0836-22-2344

別添

研究組織

研究代表者：山口大学医学部大学院医学系研究科 救急・総合診療医学 鶴田良介

研究参加施設と研究責任者

山口大学医学部大学院医学系研究科 救急・総合診療医学 鶴田良介

国立病院機構小倉医療センター 呼吸器内科 日高孝子

国立病院機構岩国医療センター 救急科 宮内崇

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 救急科 田中亮